

犯罪被害者等の支援に携わる関係機関・団体の
連携に関する現状把握調査

調査報告書
(中間とりまとめ)

平成 18 年 10 月

株式会社サーベイリサーチセンター

犯罪被害者等の支援に携わる関係機関・団体の連携に関する現状把握調査

調査報告書（中間とりまとめ） 目次

調査概要

1 調査目的	1
2 調査対象機関・団体	1
3 調査項目	1
4 調査実施期間	1
5 調査方法	1
6 報告を読む際の注意事項	2

調査結果

1 調査対象機関・団体について	3
2 他機関・団体からの犯罪被害者等の紹介について	9
3 他機関・団体への犯罪被害者等の紹介について	37
4 犯罪被害者等の支援を目的とした関係機関・団体のネットワークについて	66
5 今後の連携のあり方について	70

調査概要

1 調査目的

関係機関・団体における連携の現状について把握することにより、連携が十分でない部分の改善強化や更なる連携のあり方に関する検討に資するものである。

2 調査対象機関・団体

各都道府県に所在する、公的・民間の犯罪被害者等のための支援に携わる、7,500 機関・団体。
7,500 機関・団体の選定には、様々な分野の関係機関・団体を対象とするため、可能な限り広範に設定した。

3 調査項目

- ・ 調査対象機関・団体の属性について
- ・ 他機関・団体からの紹介について
- ・ 他機関・団体への紹介について
(紹介に際しての被害者等に提供している情報等及び被害者からの要望等を含む)
- ・ 支援ネットワークについて
- ・ 今後の連携のあり方について

4 調査実施期間

平成 18 年 9 月 12 日～10 月 6 日現在(回収中)

5 調査方法

郵送調査

6 回収状況

回収数 3,317 件 回収率 44.2% (10 月 6 日時点。)

人権相談所については当初調査対象としており、調査票も送付していたが、法務局より「回答結果が重複する」との指摘を受け、集計対象外とした。

7 報告を読む際の注意事項

図表中のnは回答者の数（母数）であり、回答比率（％）算出の基数を表している。

回答比率（％）は、小数点第2位を四捨五入して、小数点第1位までを表示している。このため、回答比率の合計が100%にならないことがある。

2つ以上の複数回答ができる設問では、回答比率の合計は原則として100%を超える。

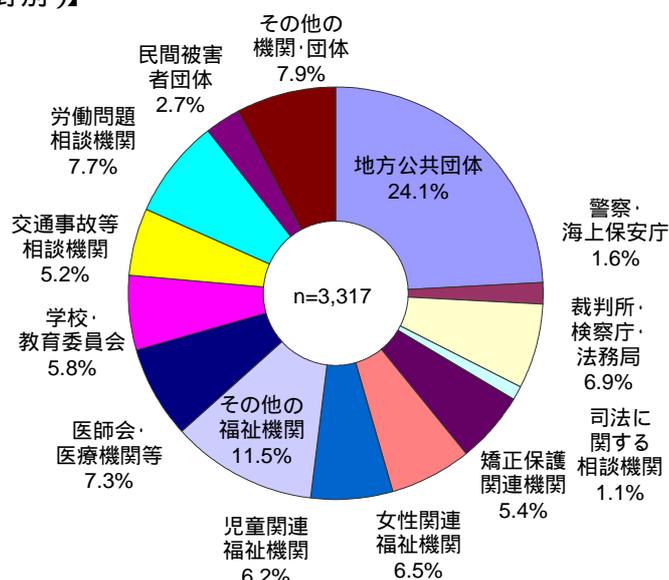
調査結果

1 調査機関・団体について

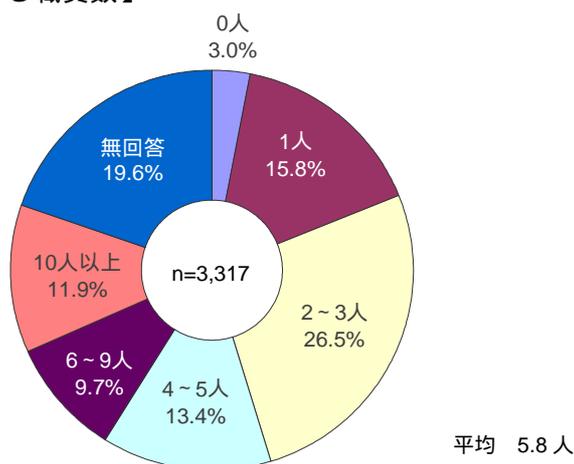
(1) 回答した機関・団体

問1 はじめに、貴機関・団体についてお答え下さい。

【回答機関・団体（分野別）】



【相談・問合せ・紹介等に対応する職員数】

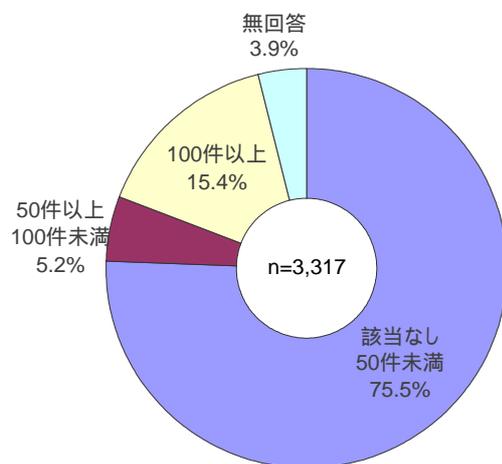


回答した機関・団体を分野別にみると、「地方公共団体」(24.1%)、「その他の福祉機関」(11.5%)が高い。

回答した機関・団体における相談・問合せ・紹介等に対応する職員数については、「2~3人」が26.5%と最も高くなっており、10人未満で対応している機関は68.4%と7割弱を占めている。

(2) 情報提供や直接的支援等といった対応の昨年度実績件数

問2 昨年度、貴機関・団体では、犯罪被害者等に対して情報提供や直接的支援等といった対応を何件程度されましたか。(はひとつ)



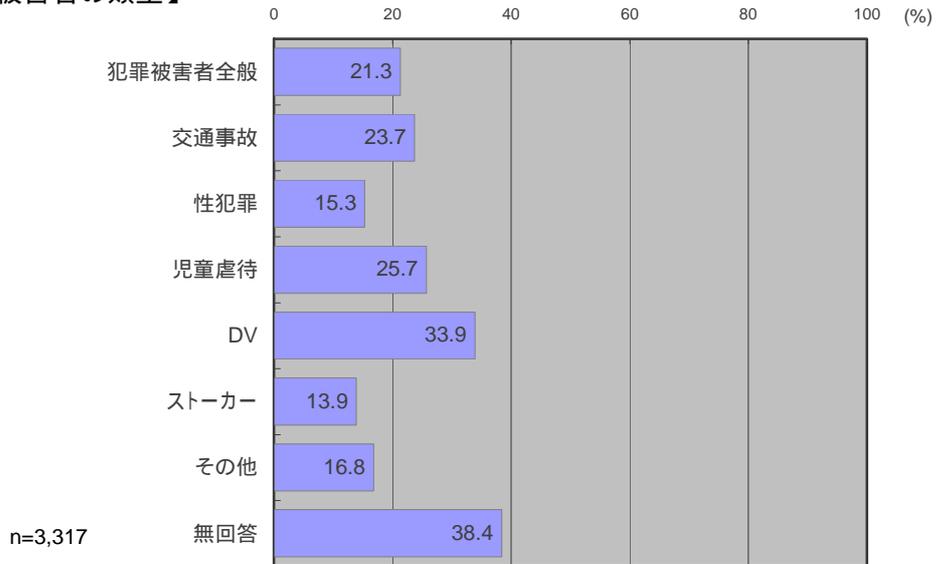
回答した機関・団体における情報提供や直接的支援等の昨年度対応実績については、「該当なし/50件未満」が75.5%と最も高い。

(3) 対応をしたことのある犯罪被害者の類型

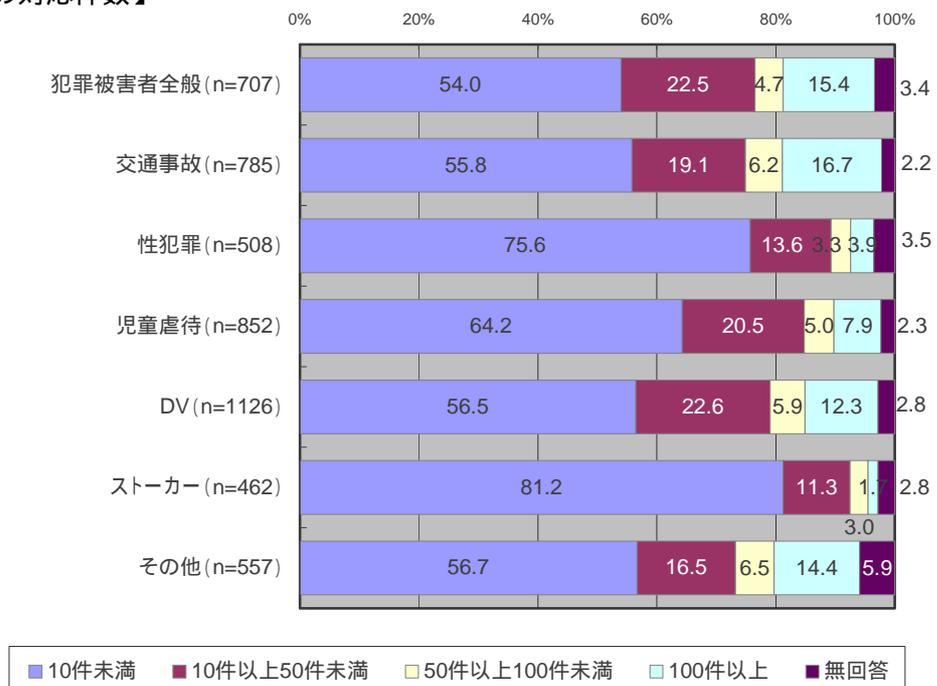
問3 それでは、情報提供や直接的支援等といった対応をしたことのある犯罪被害者の類型は次のうちどれですか。(はいくつでも)

また、対応された類型については、相談・問合せ・紹介等の昨年度実績件数を概算で構いませんので、下の4つの選択肢の中からそれぞれ選び「件数()」内に番号をご記入下さい。

【対応した犯罪被害者の類型】



【犯罪類型別の対応件数】

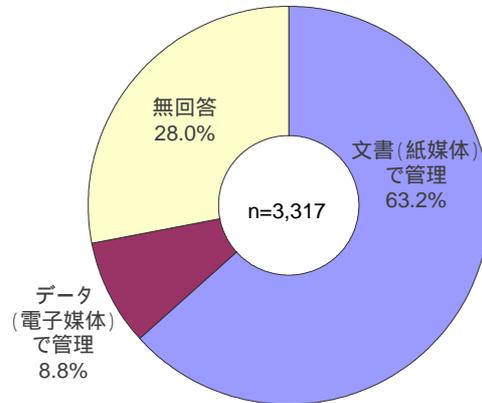


情報提供や直接的支援等の対応をした犯罪被害者の類型については、「DV」が33.9%と最も高く、次いで「児童虐待」(25.7%)、「交通事故」(23.7%)、「犯罪被害者全般」(21.3%)が高くなっている。

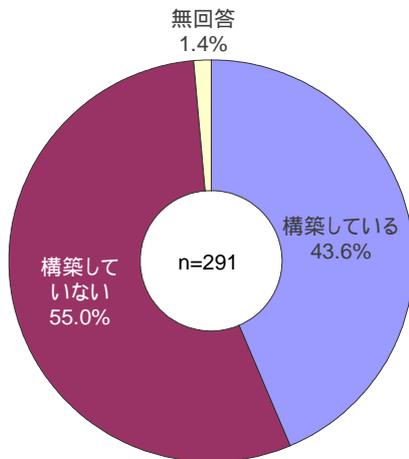
また、犯罪類型別の対応件数については、いずれの犯罪類型でも「10件未満」が過半数を占め最も高い。なお、犯罪被害者全般や交通事故などでは「100件以上」が1割半ばを超える。

(4) 犯罪被害者等に係る情報管理の方法

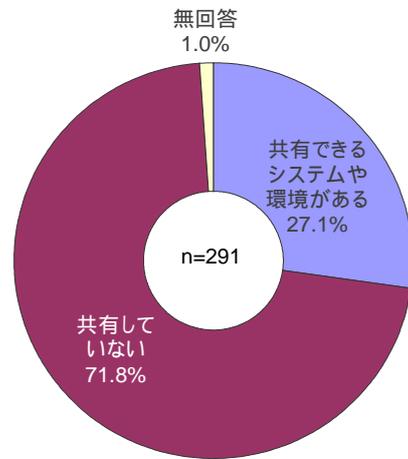
問4 貴機関・団体では、犯罪被害者等に係る情報をどのように管理していますか。(はひとつ)



付問4-1 罪名・被害者性別・相談内容等について、データベースを構築していますか。(はひとつ)



付問4-2 データは他機関・団体と共有できるシステムや環境にありますか。(はひとつ)



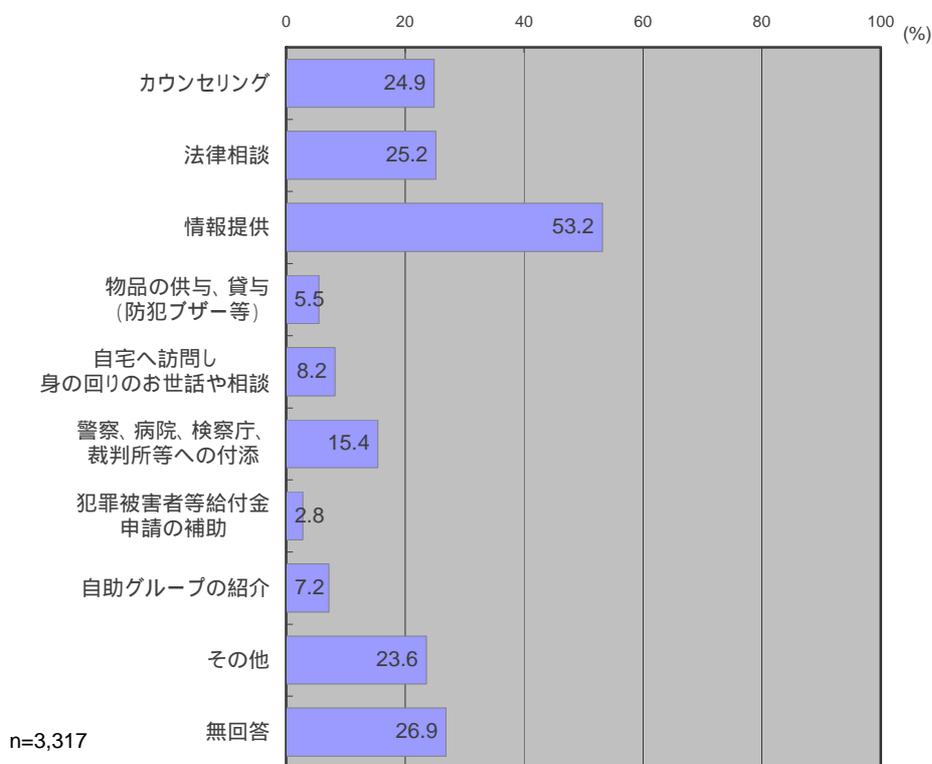
犯罪被害者等に係る情報の管理方法については、「文書(紙媒体)で管理」が63.2%と6割強を占めており、「データ(電子媒体)で管理」はわずか8.8%となっている。

罪名・被害者性別・相談内容等についてのデータベース構築については、「構築している」が43.6%と4割強となっているが、「構築していない」(55.0%)が過半数を占めている。

他機関・団体とのデータの共有状況については、「共有していない」が71.8%と高くなっている。

(5) 実施している犯罪被害者等への支援サービス

問 5 貴機関・団体では、どのような犯罪被害者等への支援サービスを実施していますか。(はいくつでも)

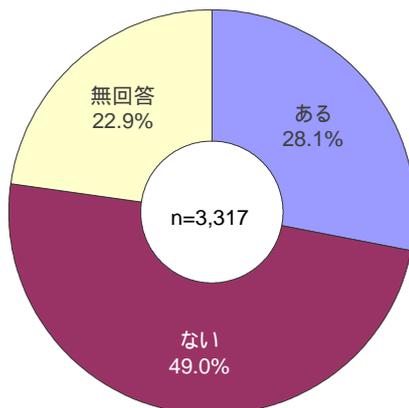


実施している犯罪被害者等への支援サービスについては、「情報提供」が 53.2%と最も高くなっており、「法律相談」(25.2%)、「カウンセリング」(24.9%) などが高い。

2 他機関・団体からの犯罪被害者等の紹介について

(1) 地方公共団体からの紹介

問6 貴機関・団体では、どのような分野の機関・団体から犯罪被害者等が紹介されて来ますか。(はいくつでも)



地方公共団体からの紹介が「ある」としたのは、全体の28.1%の932機関・団体である。

昨年度の紹介件数は、「10件未満」が64.2%と高く、「10件以上50件未満」が23.1%となっている。

紹介に際して地方公共団体から提供される情報としては、「被害の経緯や詳細」(60.3%)、「被害の原因となった犯罪の種類」(50.8%)が高くなっている。

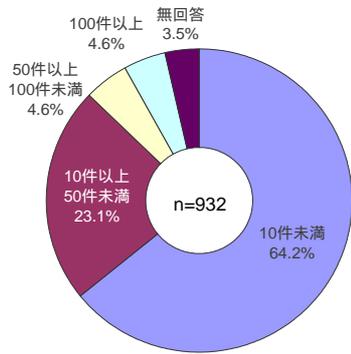
提供の手段としては、「電話」が80.2%と高くなっている。

紹介元である地方公共団体への支援等の結果連絡については、「連絡している」が60.7%となっている。

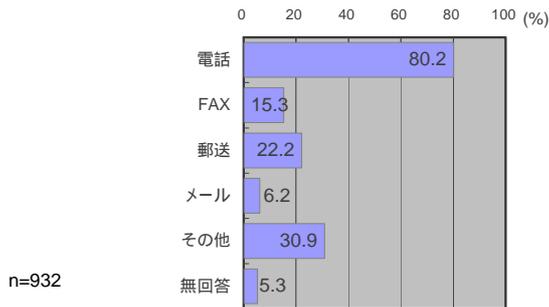
提供される情報に対する地方公共団体への要望としては、「被害の経緯や詳細」が50.4%と過半数を占め、「紹介元の機関・団体における支援内容」(42.6%)、「支援における留意点・所見等」(41.1%)、「対応した機関・団体における支援内容の履歴」(40.7%)などが高く、幅広い要望がみられる。

地方公共団体という分野において連携している具体的な機関・団体は、「市区町村」が76.5%と高く、「都道府県」(37.0%)のおよそ倍となっている。

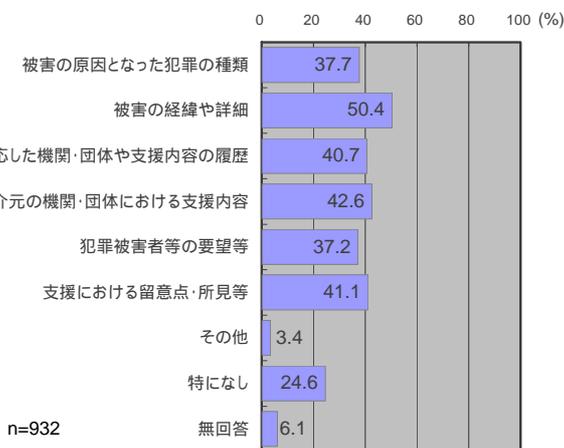
問7 [連携の頻度] それでは、問6でお答え頂いた紹介元の機関・団体の分野毎の昨年度の紹介件数はどの程度でしたでしょうか。(はいひとつ)



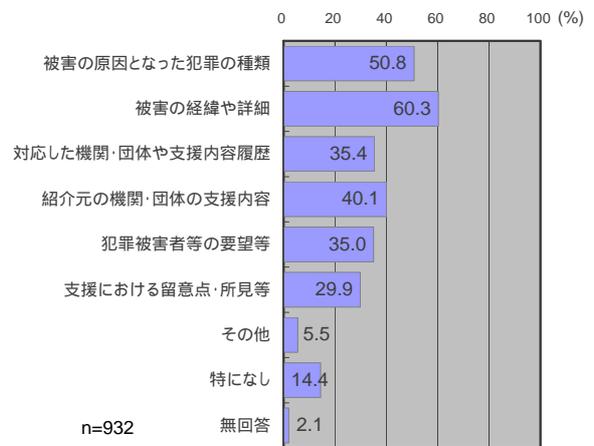
問9 [提供手段] 紹介元の機関・団体から提供される情報は、どのような手段で提供されていますか。(はいいくつでも)



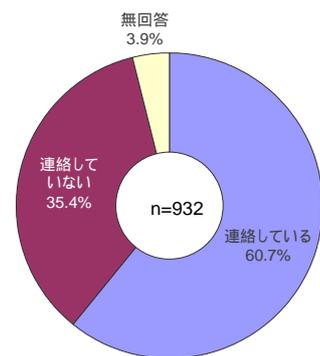
問11 [提供される情報の要望] 今後、紹介元の機関・団体からどのような情報を提供して欲しいと思いますか。(はいいくつでも)



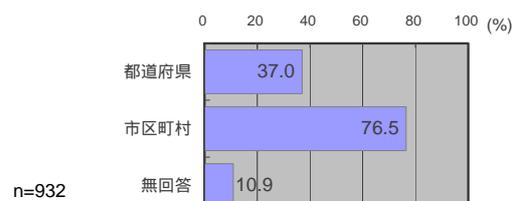
問8 [提供される情報] 紹介に際して、紹介元の機関・団体からは、どのような情報が提供されていますか。(はいいくつでも)



問10 [結果連絡の有無] 貴機関・団体では、紹介元の機関・団体に対して支援等の結果を連絡していますか。(はいひとつ)

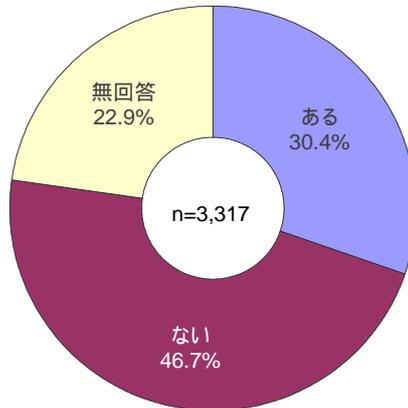


問12 [連携している機関・団体] 最後に、それぞれの分野において、特に紹介件数の多い(連携している)具体的な機関・団体を「本調査における関係機関・団体の分類」から番号をお選び下さい。(はいいくつでも)



(2) 警察・海上保安庁からの紹介

問6 貴機関・団体では、どのような分野の機関・団体から犯罪被害者等が紹介されて来ますか。(はいくつでも)



警察・海上保安庁からの紹介が「ある」としたのは、全体の30.4%の1,009機関・団体である。

昨年度の紹介件数は、「10件未満」が66.2%と高く、「10件以上50件未満」が22.5%となっている。

紹介に際して警察・海上保安庁から提供される情報としては、「被害の経緯や詳細」(58.2%)、「被害の原因となった犯罪の種類」(58.1%)が高くなっている。

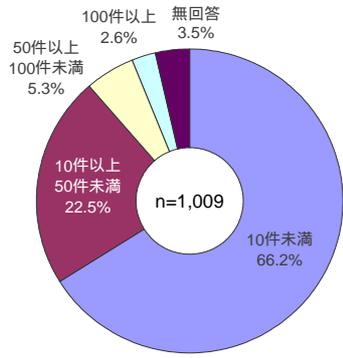
提供の手段としては、「電話」が73.3%と高くなっている。

紹介元である警察・海上保安庁への支援等の結果連絡については、「連絡している」が53.4%となっている。

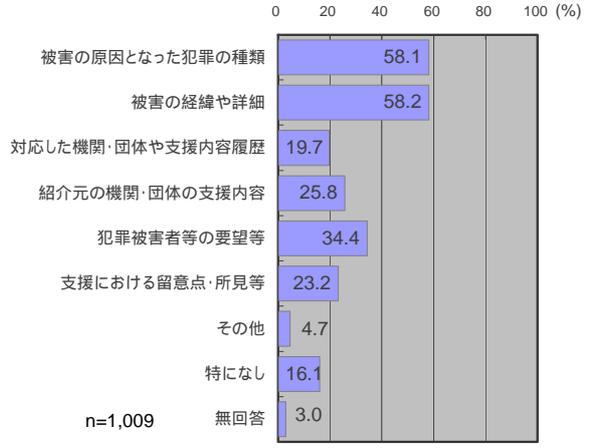
提供される情報に対する警察・海上保安庁への要望としては、「被害の経緯や詳細」が49.5%と半数を占め、次いで「被害の原因となった犯罪の種類」(40.8%)などが高くなっている。

警察・海上保安庁という分野において連携している具体的な機関・団体は、「警察署」が81.4%と8割強を占め、「都道府県警察本部」は26.7%にとどまっている。

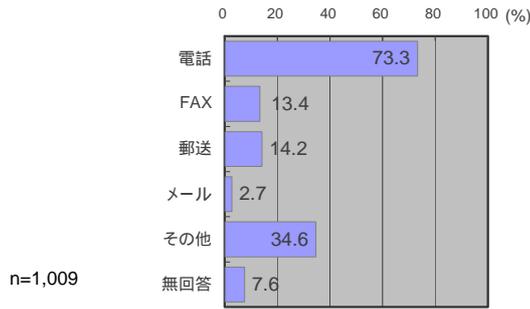
問7 [連携の頻度] それでは、問6でお答え頂いた紹介元の機関・団体の分野毎の昨年度の紹介件数はどの程度でしたでしょうか。(はひとつ)



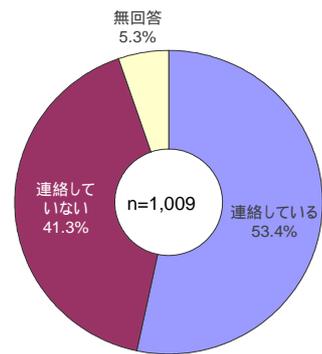
問8 [提供される情報] 紹介に際して、紹介元の機関・団体からは、どのような情報が提供されていますか。(はいくつでも)



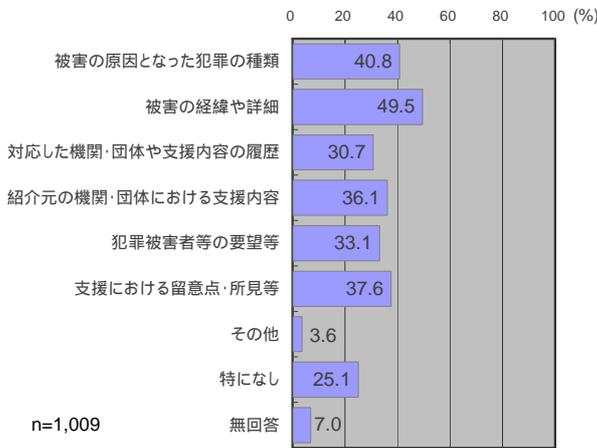
問9 [提供手段] 紹介元の機関・団体から提供される情報は、どのような手段で提供されていますか。(はいくつでも)



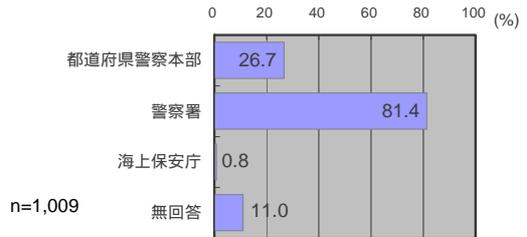
問10 [結果連絡の有無] 貴機関・団体では、紹介元の機関・団体に対して支援等の結果を連絡していますか。(はひとつ)



問11 [提供される情報の要望] 今後、紹介元の機関・団体からどのような情報を提供して欲しいと思いますか。(はいくつでも)

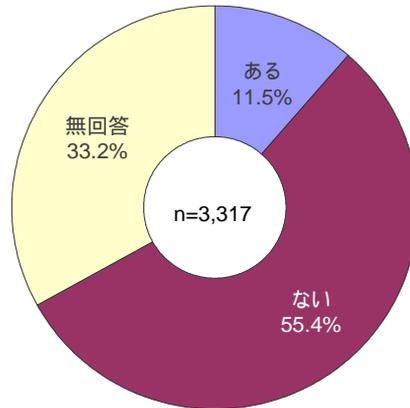


問12 [連携している機関・団体] 最後に、それぞれ分野において、特に紹介件数の多い(連携している)具体的な機関・団体を「本調査における関係機関・団体の分類」から番号をお選び下さい。(はいくつでも)



(3) 裁判所・検察庁・法務局からの紹介

問6 貴機関・団体では、どのような分野の機関・団体から犯罪被害者等が紹介されて来ますか。(はいくつでも)



裁判所・検察庁・法務局からの紹介が「ある」としたのは、全体の11.5%の380機関・団体である。昨年度の紹介件数は、「10件未満」が71.8%と高くなっている。

紹介に際して裁判所・検察庁・法務局から提供される情報としては、「被害の原因となった犯罪の種類」が56.1%と最も高く、次いで「被害の経緯や詳細」(50.3%)、「犯罪被害者等の要望等」(48.2%)が高くなっている。

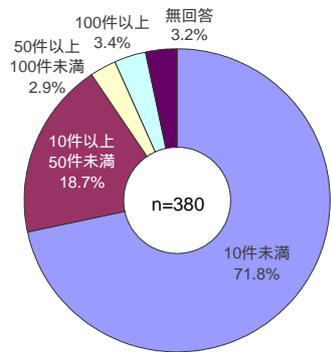
提供の手段としては、「電話」が66.6%と高くなっている。

紹介元である裁判所・検察庁・法務局への支援等の結果連絡については、「連絡している」が53.4%と過半数となっている。

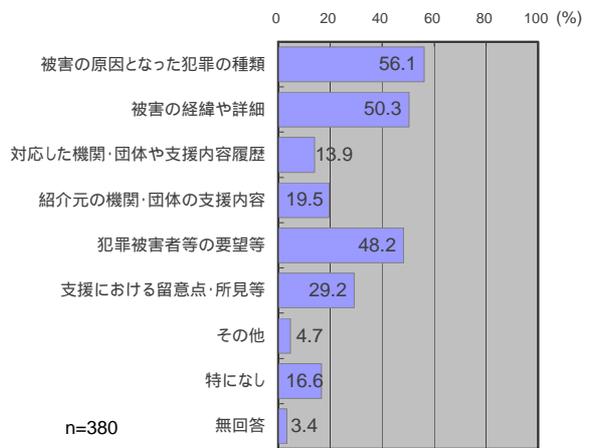
提供される情報に対する裁判所・検察庁・法務局への要望としては、「被害の経緯や詳細」(37.4%)、「支援における留意点・所見等」(33.9%)、「犯罪被害者等の要望等」(33.4%)、「被害の原因となった犯罪の種類」(32.4%)など幅広い要望がみられる一方、「特になし」が35.8%と高くなっている。

裁判所・検察庁・法務局という分野において連携している具体的な機関・団体は、「裁判所」(45.5%)、「検察庁」(42.9%)が高くなっている。

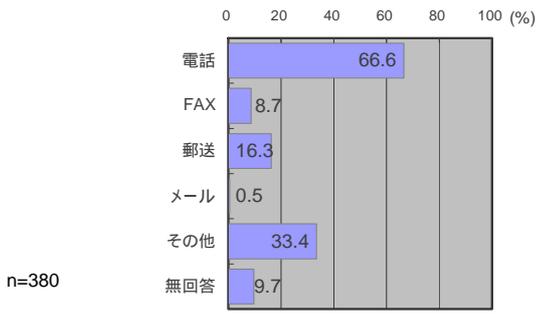
問7 [連携の頻度] それでは、問6でお答え頂いた紹介元の機関・団体の分野毎の昨年度の紹介件数はどの程度でしたでしょうか。(はひとつ)



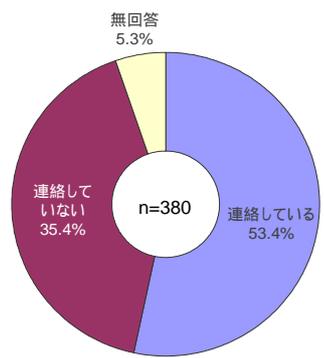
問8 [提供される情報] 紹介に際して、紹介元の機関・団体からは、どのような情報が提供されていますか。(はいくつでも)



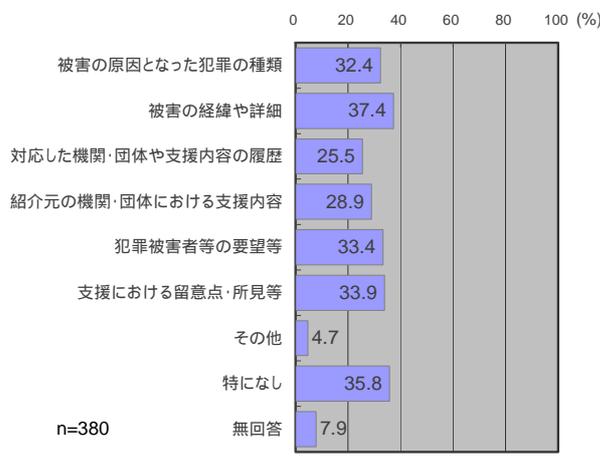
問9 [提供手段] 紹介元の機関・団体から提供される情報は、どのような手段で提供されていますか。(はいくつでも)



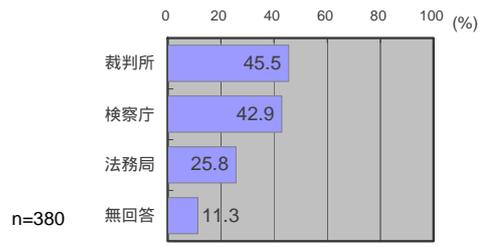
問10 [結果連絡の有無] 貴機関・団体では、紹介元の機関・団体に対して支援等の結果を連絡していますか。(はひとつ)



問11 [提供される情報の要望] 今後、紹介元の機関・団体からどのような情報を提供して欲しいと思いますか。(はいくつでも)

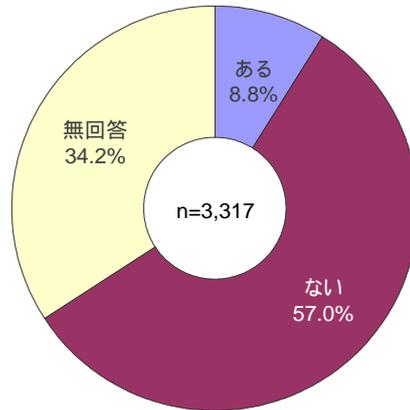


問12 [連携している機関・団体] 最後に、それぞれの分野において、特に紹介件数の多い(連携している)具体的な機関・団体を「本調査における関係機関・団体の分類」から番号をお選び下さい。(はいくつでも)



(4) 司法に関する相談機関からの紹介

問6 貴機関・団体では、どのような分野の機関・団体から犯罪被害者等が紹介されて来ますか。(はいくつでも)



司法に関する相談機関からの紹介が「ある」としたのは、全体の8.8%の291機関・団体である。

昨年度の紹介件数は、「10件未満」が68.0%と最も高く、次いで「10件以上50件未満」が21.0%となっている。

紹介に際して司法に関する相談機関から提供される情報としては、「被害の経緯や詳細」が44.7%と最も高く、次いで「被害の原因となった犯罪の種類」(41.9%)、「犯罪被害者等の要望等」(41.6%)が高くなっている。

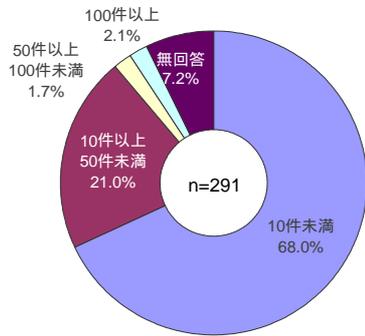
提供の手段としては、「電話」が66.0%と最も高くなっている。

紹介元である司法に関する相談機関への支援等の結果連絡については、「連絡している」が48.1%と半数に満たない。

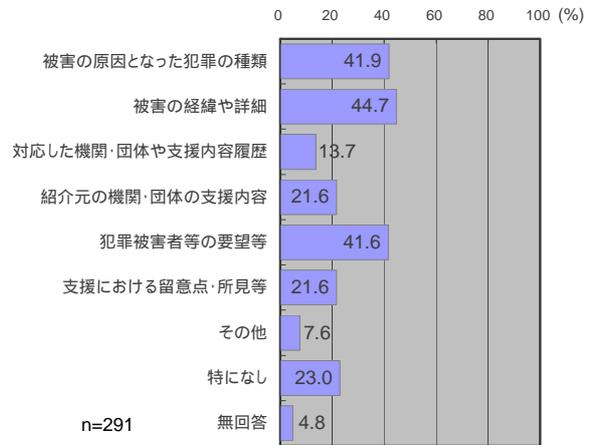
提供される情報に対する司法に関する相談機関への要望としては、「被害の経緯や詳細」が37.4%と最も高く、次いで「支援における留意点・所見等」(32.6%)、「犯罪被害者等の要望等」(31.6%)、「紹介元の機関・団体における支援内容」(30.9%)などが高くなっている。一方、「特になし」が37.8%と高い。

司法に関する相談機関という分野において連携している具体的な機関・団体は、「弁護士会」が62.5%と6割強となり突出している。

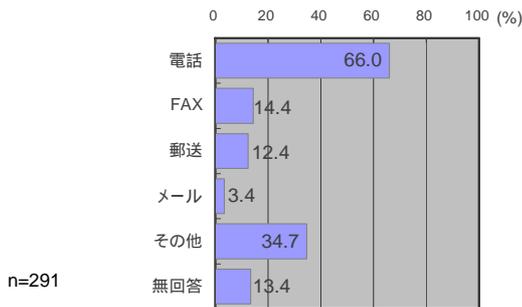
問7 [連携の頻度] それでは、問6でお答え頂いた紹介元の機関・団体の分野毎の昨年度の紹介件数はどの程度でしたでしょうか。(はひとつ)



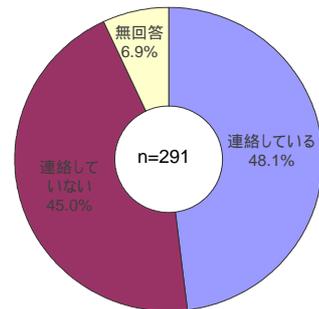
問8 [提供される情報] 紹介に際して、紹介元の機関・団体からは、どのような情報が提供されていますか。(はいくつでも)



問9 [提供手段] 紹介元の機関・団体から提供される情報は、どのような手段で提供されていますか。(はいくつでも)



問10 [結果連絡の有無] 貴機関・団体では、紹介元の機関・団体に対して支援等の結果を連絡していますか。(はひとつ)



問11 [提供される情報の要望] 今後、紹介元の機関・団体からどのような情報を提供して欲しいと思いますか。(はいくつでも)

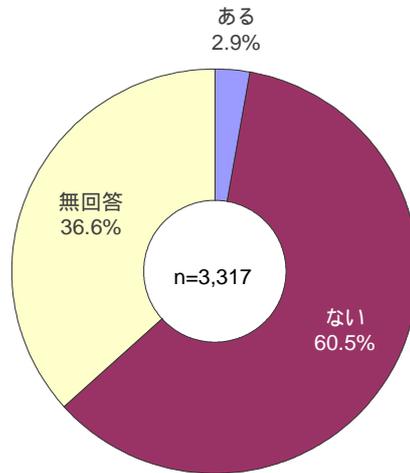


問12 [連携している機関・団体] 最後に、それぞれの分野において、特に紹介件数の多い(連携している)具体的な機関・団体を「本調査における関係機関・団体の分類」から番号をお選び下さい。(はいくつでも)



(5) 矯正保護関連機関からの紹介

問6 貴機関・団体では、どのような分野の機関・団体から犯罪被害者等が紹介されて来ますか。(はいくつでも)



矯正保護関連機関からの紹介が「ある」としたのは、全体の2.9%のわずか96機関・団体である。昨年度の紹介件数は、「10件未満」が81.3%と高く大半を占めている。

紹介に際して矯正保護関連機関から提供される情報としては、「被害の原因となった犯罪の種類」(59.4%)、「被害の経緯や詳細」(58.3%)、「犯罪被害者等の要望等」(56.3%)が高くなっている。

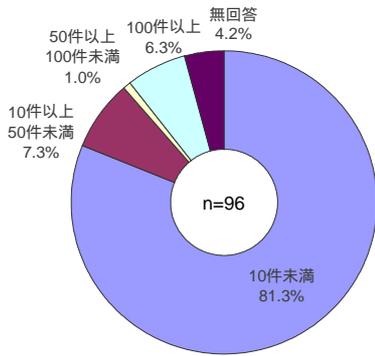
提供の手段としては、「電話」が61.5%と最も高く、次いで「郵送」が39.6%となっている。

紹介元である矯正保護関連機関への支援等の結果連絡については、「連絡している」が64.6%と高くなっている。

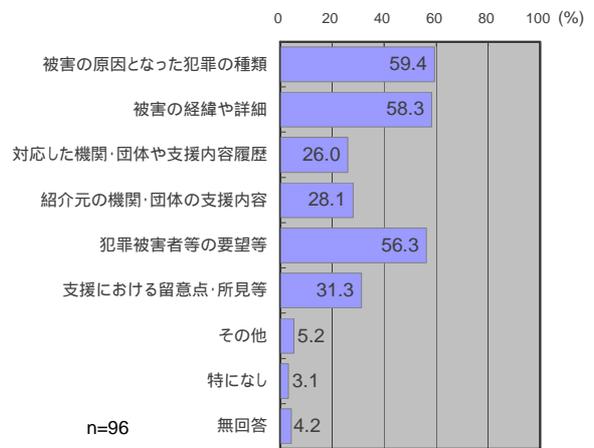
提供される情報に対する矯正保護関連機関への要望としては、「支援における留意点・所見等」が49.0%と最も高く半数程度を占め、次いで「犯罪被害者等の要望等」(46.9%)、「被害の経緯や詳細」(42.7%)などが高くなっている。

矯正保護関連機関という分野において連携している具体的な機関・団体は、「保護観察所」が50.0%と半数を占め、次いで「刑事施設(拘置所・刑務所・少年刑務所)」が36.5%となっている。

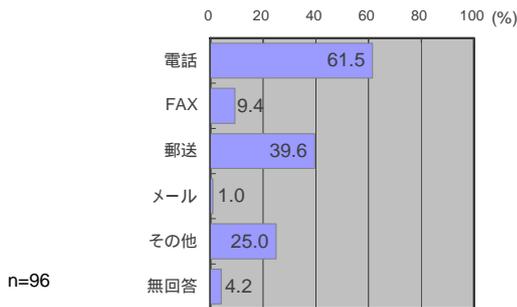
問7 [連携の頻度] それでは、問6でお答え頂いた紹介元の機関・団体の分野毎の昨年度の紹介件数はどの程度でしたでしょうか。(はひとつ)



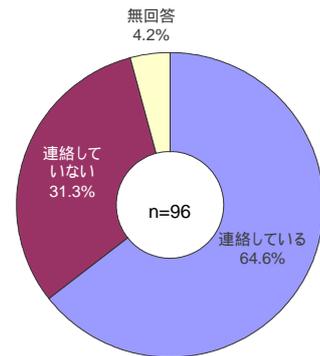
問8 [提供される情報] 紹介に際して、紹介元の機関・団体からは、どのような情報が提供されていますか。(はいくつでも)



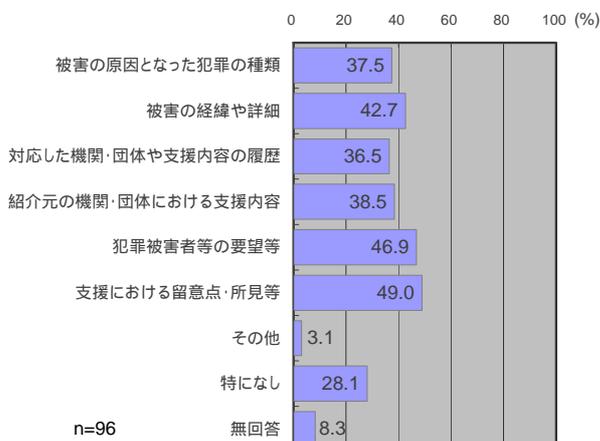
問9 [提供手段] 紹介元の機関・団体から提供される情報は、どのような手段で提供されていますか。(はいくつでも)



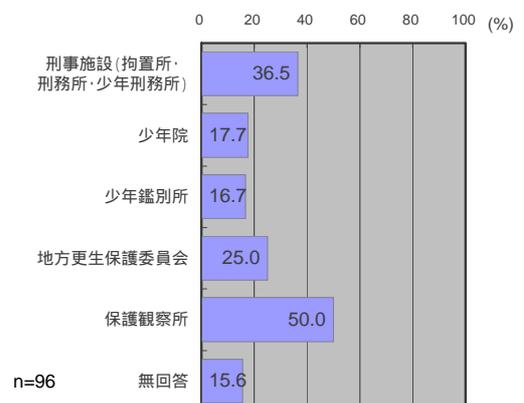
問10 [結果連絡の有無] 貴機関・団体では、紹介元の機関・団体に対して支援等の結果を連絡していますか。(はひとつ)



問11 [提供される情報の要望] 今後、紹介元の機関・団体からどのような情報を提供して欲しいと思いますか。(はいくつでも)

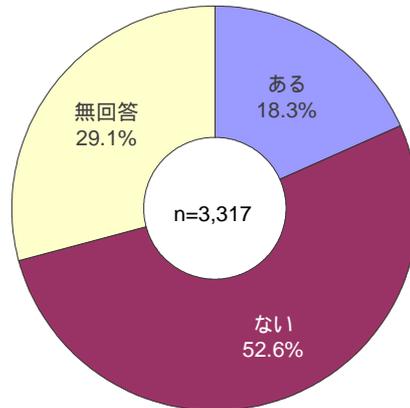


問12 [連携している機関・団体] 最後に、それぞれの分野において、特に紹介件数の多い(連携している)具体的な機関・団体を「本調査における関係機関・団体の分類」から番号をお選び下さい。(はいくつでも)



(6) 女性関連福祉機関からの紹介

問6 貴機関・団体では、どのような分野の機関・団体から犯罪被害者等が紹介されて来ますか。(はいくつでも)



女性関連福祉機関からの紹介が「ある」としたのは、全体の18.3%の607機関・団体である。

昨年度の紹介件数は、「10件未満」が66.9%と最も高く、次いで「10件以上50件未満」が23.1%となっている。

紹介に際して女性関連福祉機関から提供される情報としては、「被害の経緯や詳細」が73.8%と最も高く7割強を占め、次いで「被害の原因となった犯罪の種類」(59.5%)、「紹介元の機関・団体の支援内容」(54.2%)、「犯罪被害者等の要望等」(52.7%)などが高くなっている。

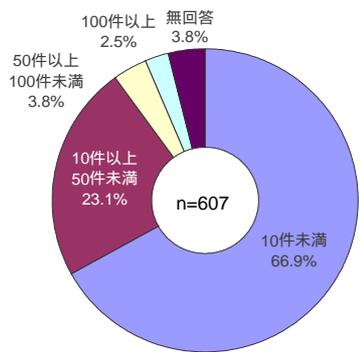
提供の手段としては、「電話」が85.0%と高く大半を占めている。

紹介元である女性関連福祉機関への支援等の結果連絡については、「連絡している」が69.5%と高くなっている。

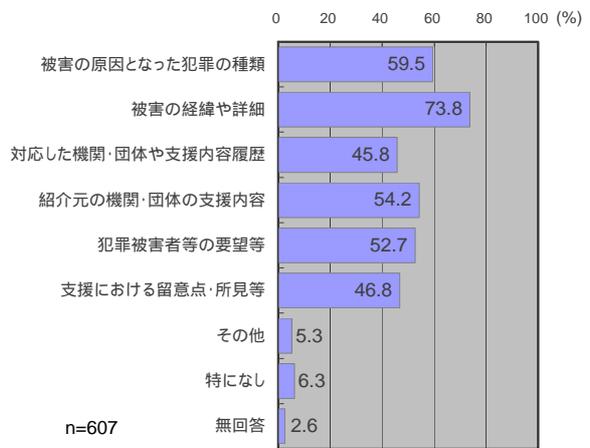
提供される情報に対する女性関連福祉機関への要望としては、「被害の経緯や詳細」(55.2%)、「紹介元の機関・団体の支援内容」(52.6%)、「支援における留意点・所見等」(51.2%)などが高くなっている。

女性関連福祉機関という分野において連携している具体的な機関・団体は、「婦人相談所」が48.8%と最も高く、「女性センター」(46.1%)、「配偶者暴力支援センター」(45.8%)が僅差が続いている。

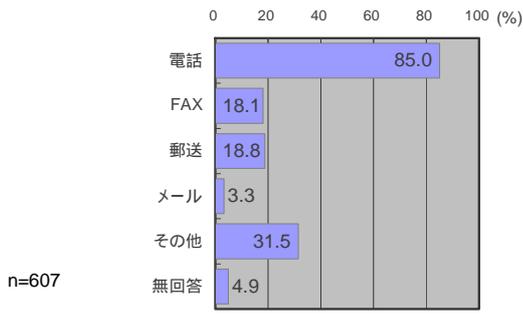
問7 [連携の頻度] それでは、問6でお答え頂いた紹介元の機関・団体の分野毎の昨年度の紹介件数はどの程度でしたでしょうか。(はひとつ)



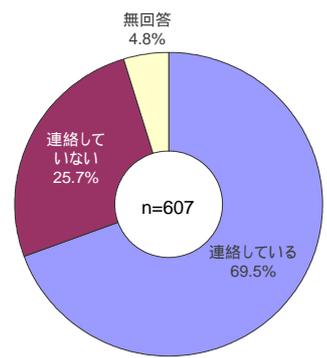
問8 [提供される情報] 紹介に際して、紹介元の機関・団体からは、どのような情報が提供されていますか。(はいくつでも)



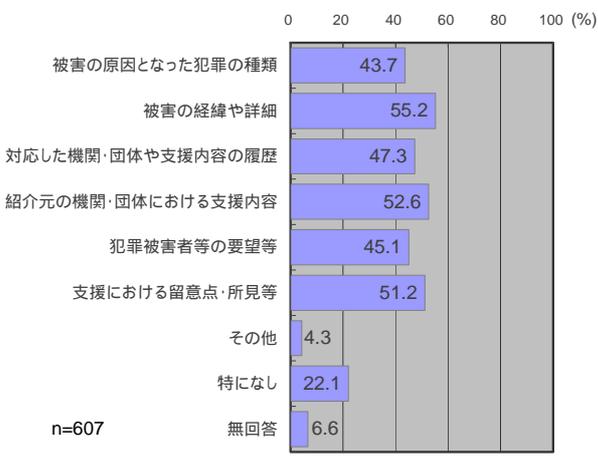
問9 [提供手段] 紹介元の機関・団体から提供される情報は、どのような手段で提供されていますか。(はいくつでも)



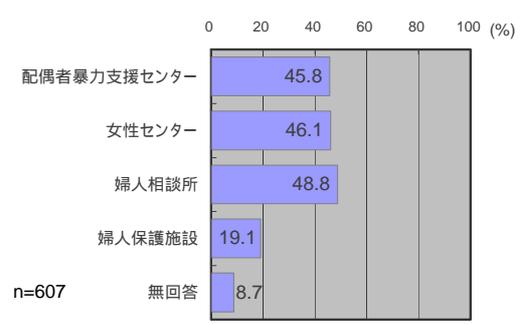
問10 [結果連絡の有無] 貴機関・団体では、紹介元の機関・団体に対して支援等の結果を連絡していますか。(はひとつ)



問11 [提供される情報の要望] 今後、紹介元の機関・団体からどのような情報を提供して欲しいと思いますか。(はいくつでも)

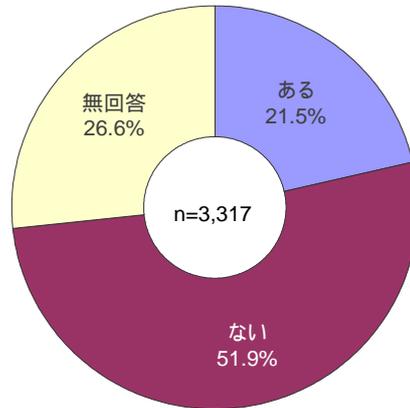


問12 [連携している機関・団体] 最後に、それぞれの分野において、特に紹介件数の多い(連携している)具体的な機関・団体を「本調査における関係機関・団体の分類」から番号をお選び下さい。(はいくつでも)



(7) 児童関連福祉機関からの紹介

問6 貴機関・団体では、どのような分野の機関・団体から犯罪被害者等が紹介されて来ますか。(はいくつでも)



児童関連福祉機関からの紹介が「ある」としたのは、全体の21.5%の712機関・団体である。

昨年度の紹介件数は、「10件未満」が69.2%と最も高く、次いで「10件以上50件未満」が20.1%となっている。

紹介に際して児童関連福祉機関から提供される情報としては、「被害の経緯や詳細」が78.7%と最も高く8割弱を占め、次いで「被害の原因となった犯罪の種類」(62.8%)、「紹介元の機関・団体の支援内容」(57.6%)、「対応した機関・団体や支援内容履歴」(53.2%)、「支援にける留意点・所見等」(52.0%)などが高くなっている。

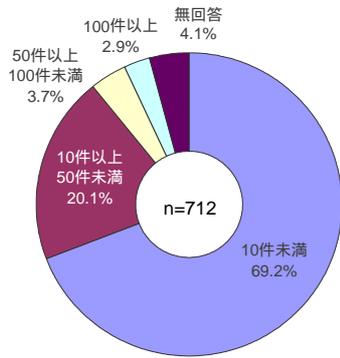
提供の手段としては、「電話」が86.7%と高く大半を占め、「郵送」は24.6%となっている。

紹介元である児童関連福祉機関への支援等の結果連絡については、「連絡している」が80.9%と高く8割となっている。

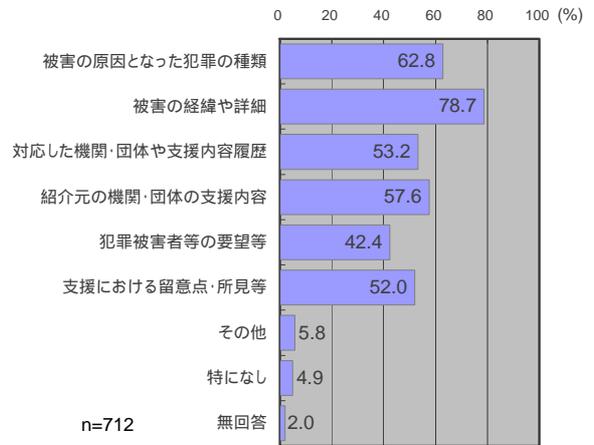
提供される情報に対する児童関連福祉機関への要望としては、「被害の経緯や詳細」(55.9%)、「支援における留意点・所見等」(53.1%)などが高くなっている。

児童関連福祉機関という分野において連携している具体的な機関・団体は、「児童相談所」が76.5%と最も高く7割台半ばを占めている。

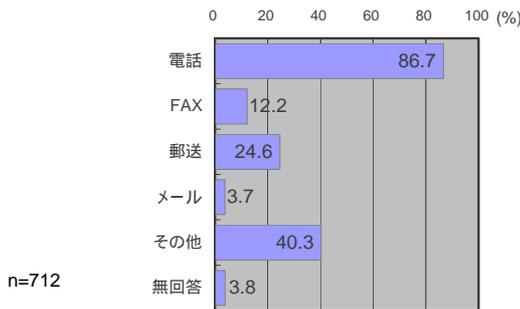
問7 [連携の頻度] それでは、問6でお答え頂いた紹介元の機関・団体の分野毎の昨年度の紹介件数はどの程度でしたでしょうか。(はいひとつ)



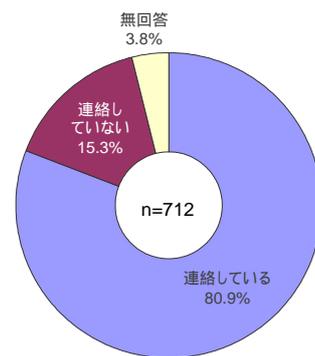
問8 [提供される情報] 紹介に際して、紹介元の機関・団体からは、どのような情報が提供されていますか。(はいいくつでも)



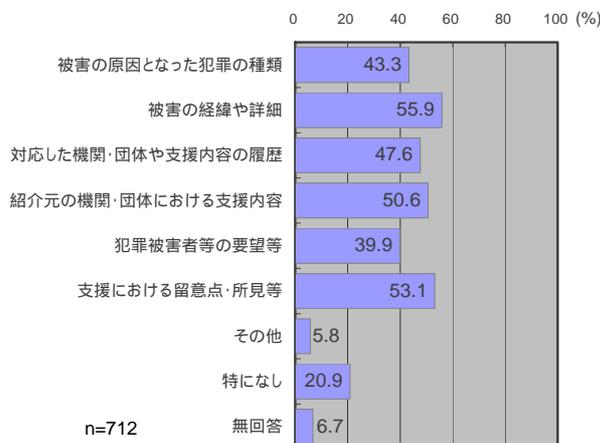
問9 [提供手段] 紹介元の機関・団体から提供される情報は、どのような手段で提供されていますか。(はいいくつでも)



問10 [結果連絡の有無] 貴機関・団体では、紹介元の機関・団体に対して支援等の結果を連絡していますか。(はいひとつ)



問11 [提供される情報の要望] 今後、紹介元の機関・団体からどのような情報を提供して欲しいと思いますか。(はいいくつでも)

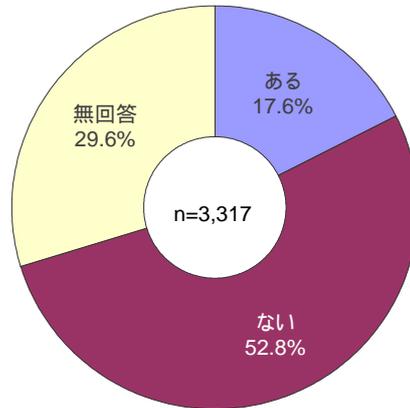


問12 [連携している機関・団体] 最後に、それぞれの分野において、特に紹介件数の多い(連携している)具体的な機関・団体を「本調査における関係機関・団体の分類」から番号をお選び下さい。(はいいくつでも)



(8) その他の福祉機関からの紹介

問6 貴機関・団体では、どのような分野の機関・団体から犯罪被害者等が紹介されて来ますか。(はいくつでも)



その他の福祉機関からの紹介が「ある」としたのは、全体の17.6%の584機関・団体である。

昨年度の紹介件数は、「10件未満」が69.2%と最も高くなっている。

紹介に際してその他の福祉機関から提供される情報としては、「被害の経緯や詳細」が71.2%と最も高く7割を占め、次いで「被害の原因となった犯罪の種類」(57.4%)、「紹介元の機関・団体の支援内容」(52.1%)などが高くなっている。

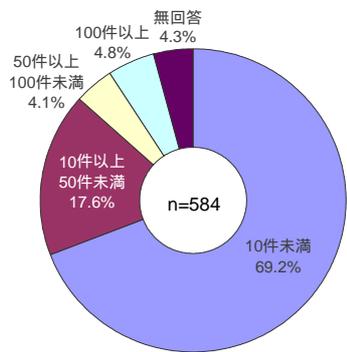
提供の手段としては、「電話」が84.1%と高く大半を占めている。

紹介元であるその他の福祉機関への支援等の結果連絡については、「連絡している」が71.2%と高く7割を占めている。

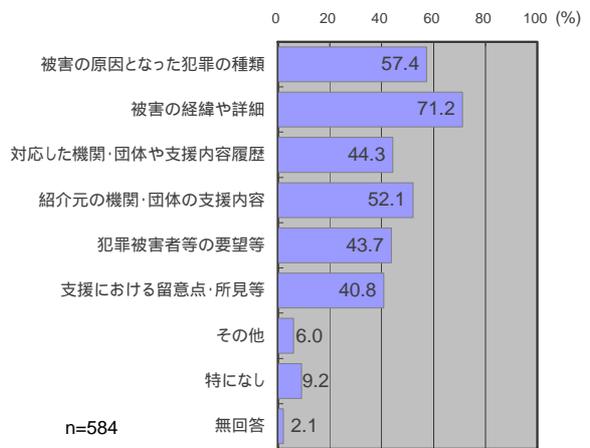
提供される情報に対するその他の福祉機関への要望としては、「被害の経緯や詳細」(56.2%)、「紹介元の機関・団体の支援内容」(52.4%)、「支援における留意点・所見等」(50.7%)などが高くなっている。

その他の福祉機関という分野において連携している具体的な機関・団体は、「福祉事務所」が68.7%と最も高く、次いで「保健所」が43.3%となっている。

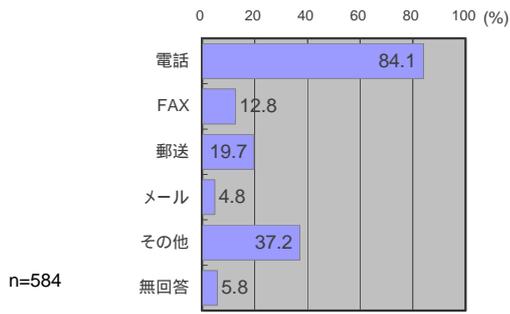
問7 [連携の頻度] それでは、問6でお答え頂いた紹介元の機関・団体の分野毎の昨年度の紹介件数はどの程度でしたでしょうか。(はひとつ)



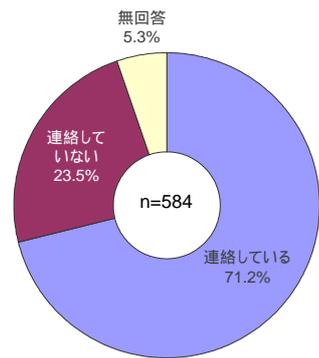
問8 [提供される情報] 紹介に際して、紹介元の機関・団体からは、どのような情報が提供されていますか。(はいくつでも)



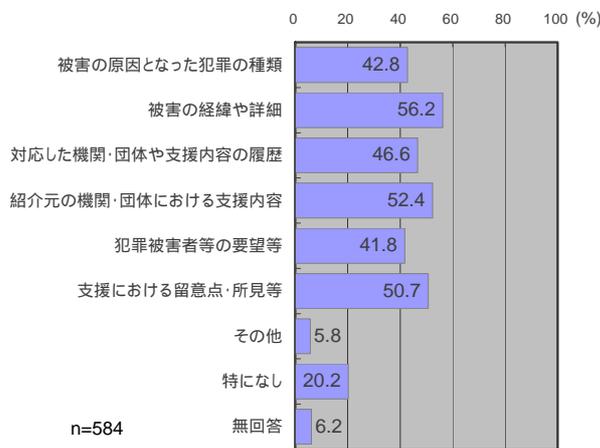
問9 [提供手段] 紹介元の機関・団体から提供される情報は、どのような手段で提供されていますか。(はいくつでも)



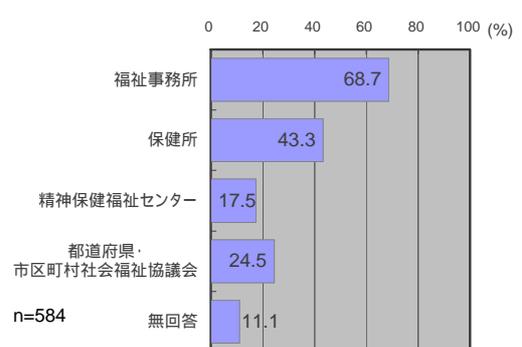
問10 [結果連絡の有無] 貴機関・団体では、紹介元の機関・団体に対して支援等の結果を連絡していますか。(はひとつ)



問11 [提供される情報の要望] 今後、紹介元の機関・団体からどのような情報を提供して欲しいと思いますか。(はいくつでも)

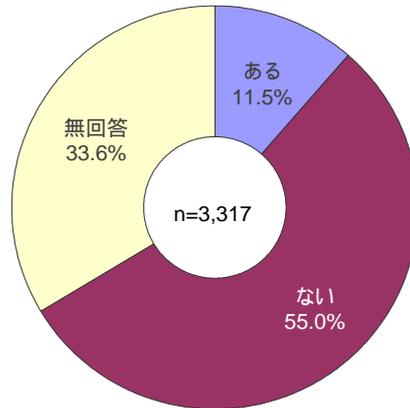


問12 [連携している機関・団体] 最後に、それぞれの分野において、特に紹介件数の多い(連携している)具体的な機関・団体を「本調査における関係機関・団体の分類」から番号をお選び下さい。(はいくつでも)



(9) 医師会・医療機関等からの紹介

問6 貴機関・団体では、どのような分野の機関・団体から犯罪被害者等が紹介されて来ますか。(はいくつでも)



医師会・医療機関等からの紹介が「ある」としたのは、全体の11.5%の381機関・団体である。

昨年度の紹介件数は、「10件未満」が79.5%と最も高く8割弱となっている。

紹介に際して医師会・医療機関等から提供される情報としては、「被害の経緯や詳細」が64.0%と最も高く、次いで「被害の原因となった犯罪の種類」(55.4%)、「紹介元の機関・団体の支援内容」(40.2%)などが高くなっている。

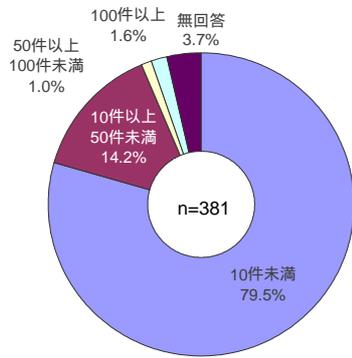
提供の手段としては、「電話」が82.9%と高く大半を占めている。

紹介元である医師会・医療機関等への支援等の結果連絡については、「連絡している」が66.4%と高くなっている。

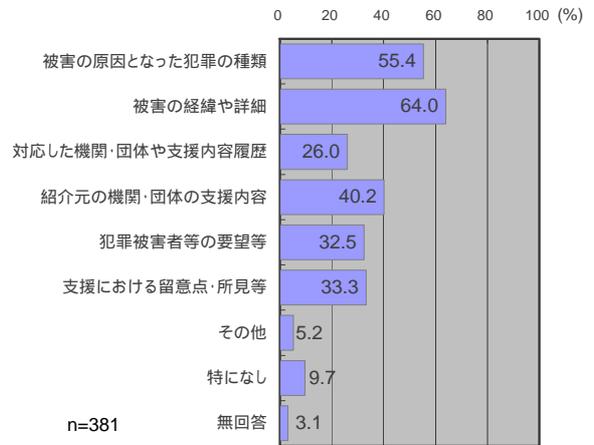
提供される情報に対する医師会・医療機関等への要望としては、「被害の経緯や詳細」が56.2%と最も高く、次いで「支援における留意点・所見等」が51.4%と僅差で続いている。

医師会・医療機関等という分野において連携している具体的な機関・団体は、「医療機関」が78.0%と最も高く8割弱を占めている。

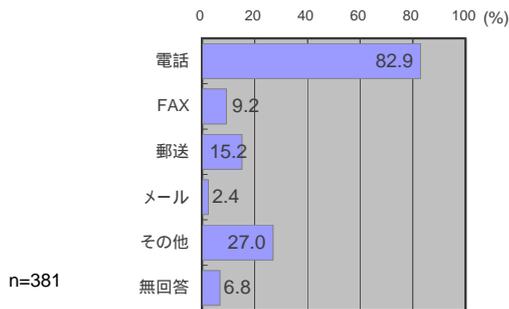
問7 [連携の頻度] それでは、問6でお答え頂いた紹介元の機関・団体の分野毎の昨年度の紹介件数はどの程度でしたでしょうか。(はひとつ)



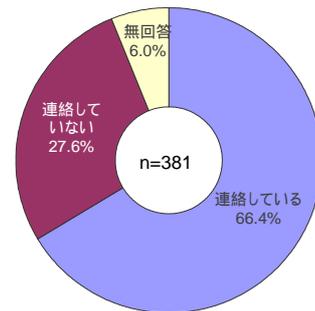
問8 [提供される情報] 紹介に際して、紹介元の機関・団体からは、どのような情報が提供されていますか。(はいくつでも)



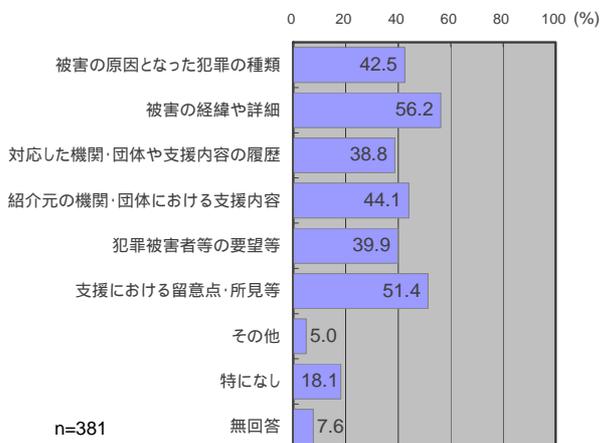
問9 [提供手段] 紹介元の機関・団体から提供される情報は、どのような手段で提供されていますか。(はいくつでも)



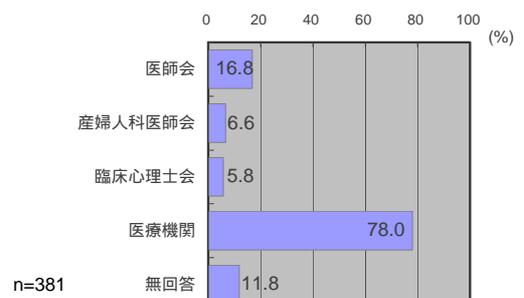
問10 [結果連絡の有無] 貴機関・団体では、紹介元の機関・団体に対して支援等の結果を連絡していますか。(はひとつ)



問11 [提供される情報の要望] 今後、紹介元の機関・団体からどのような情報を提供して欲しいと思いますか。(はいくつでも)

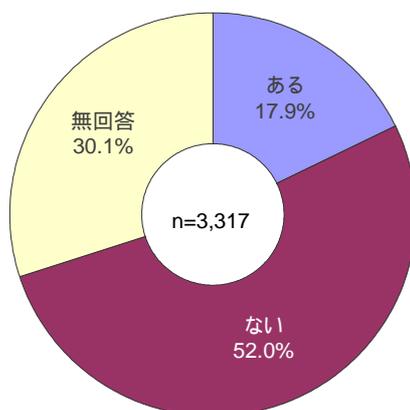


問12 [連携している機関・団体] 最後に、それぞれの分野において、特に紹介件数の多い(連携している)具体的な機関・団体を「本調査における関係機関・団体の分類」から番号をお選び下さい。(はいくつでも)



(10) 学校・教育委員会からの紹介

問6 貴機関・団体では、どのような分野の機関・団体から犯罪被害者等が紹介されて来ますか。(はいくつでも)



学校・教育委員会からの紹介が「ある」としたのは、全体の17.9%の593機関・団体である。

昨年度の紹介件数は、「10件未満」が70.0%と最も高くなっている。

紹介に際して学校・教育委員会から提供される情報としては、「被害の経緯や詳細」が75.5%と最も高く7割台半ばと占めており、次いで「被害の原因となった犯罪の種類」が60.5%となっている。

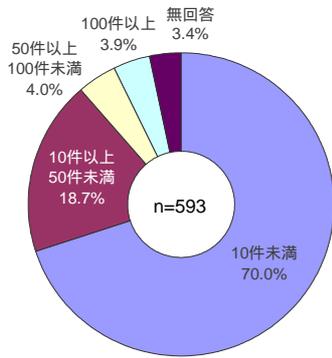
提供の手段としては、「電話」が85.2%と高く大半を占めている。

紹介元である学校・教育委員会への支援等の結果連絡については、「連絡している」が79.3%と高く8割弱を占めている。

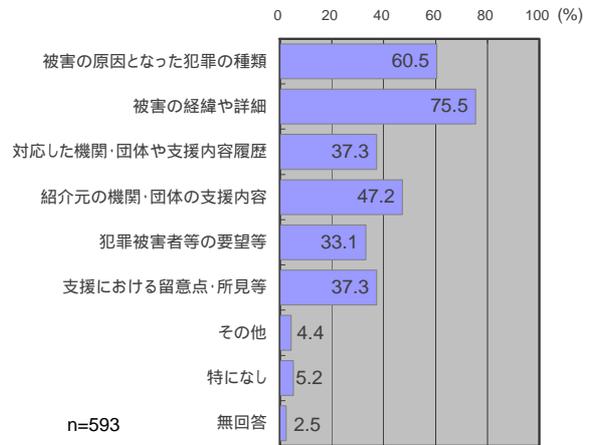
提供される情報に対する学校・教育委員会への要望としては、「被害の経緯や詳細」が59.2%と最も高く、次いで「支援における留意点・所見等」が51.3%となっている。

学校・教育委員会という分野において連携している具体的な機関・団体は、「小学校」が67.8%と最も高く、次いで「中学校」(60.9%)、「教育委員会」(50.1%)となっている。

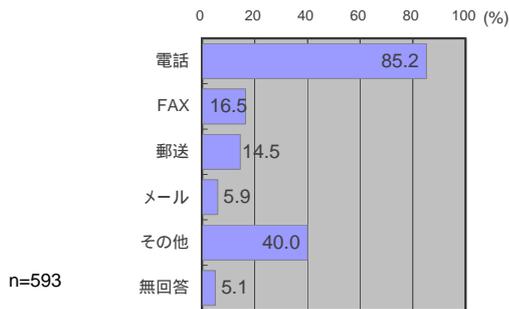
問7 [連携の頻度] それでは、問6でお答え頂いた紹介元の機関・団体の分野毎の昨年度の紹介件数はどの程度でしたでしょうか。(はひとつ)



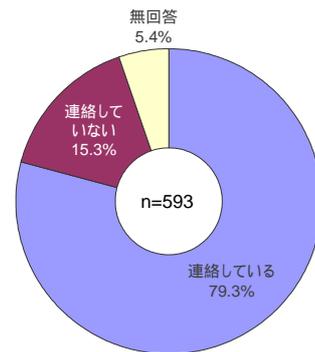
問8 [提供される情報] 紹介に際して、紹介元の機関・団体からは、どのような情報が提供されていますか。(はいくつでも)



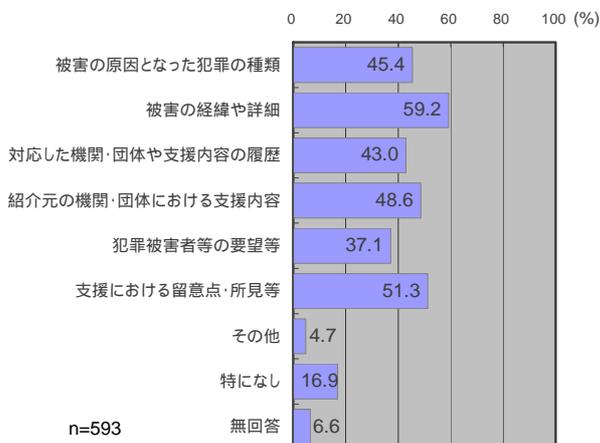
問9 [提供手段] 紹介元の機関・団体から提供される情報は、どのような手段で提供されていますか。(はいくつでも)



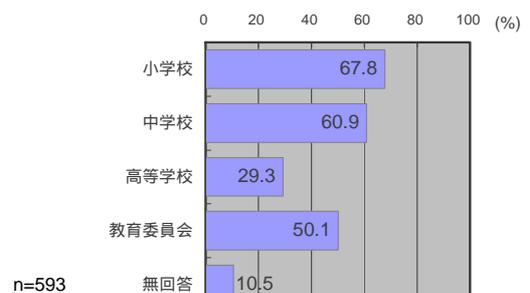
問10 [結果連絡の有無] 貴機関・団体では、紹介元の機関・団体に対して支援等の結果を連絡していますか。(はひとつ)



問11 [提供される情報の要望] 今後、紹介元の機関・団体からどのような情報を提供して欲しいと思いますか。(はいくつでも)

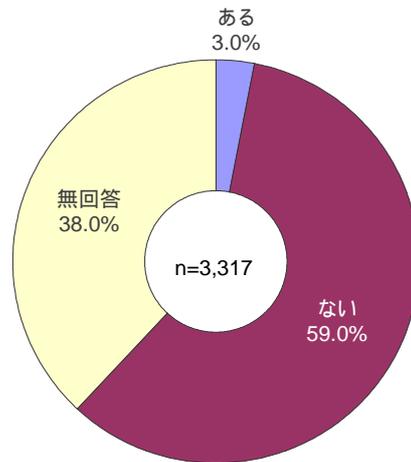


問12 [連携している機関・団体] 最後に、それぞれの分野において、特に紹介件数の多い(連携している)具体的な機関・団体を「本調査における関係機関・団体の分類」から番号をお選び下さい。(はいくつでも)



(11) 交通事故等相談機関からの紹介

問6 貴機関・団体では、どのような分野の機関・団体から犯罪被害者等が紹介されて来ますか。(はいくつでも)



交通事故等相談機関からの紹介が「ある」としたのは、全体の3.0%のわずか99機関・団体である。

昨年度の紹介件数は、「10件未満」が60.5%と最も高く、「50件以上100件未満」と「100件以上」がともに7.1%となっている。

紹介に際して交通事故等相談機関から提供される情報としては、「被害の経緯や詳細」が24.2%と最も高く、次いで「犯罪被害者等の要望等」が21.2%となっているが、それ以上に「特になし」が高く42.4%となっている。

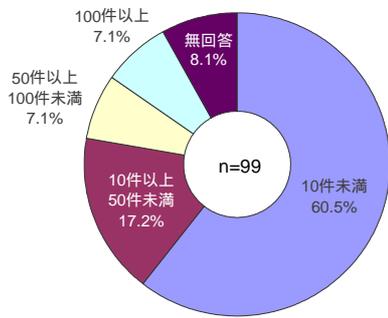
提供の手段としては、「電話」が48.5%と高くなっている。

紹介元である交通事故等相談機関への支援等の結果連絡については、「連絡している」は20.2%にとどまり、「連絡していない」が69.7%と高く7割弱を占めている。

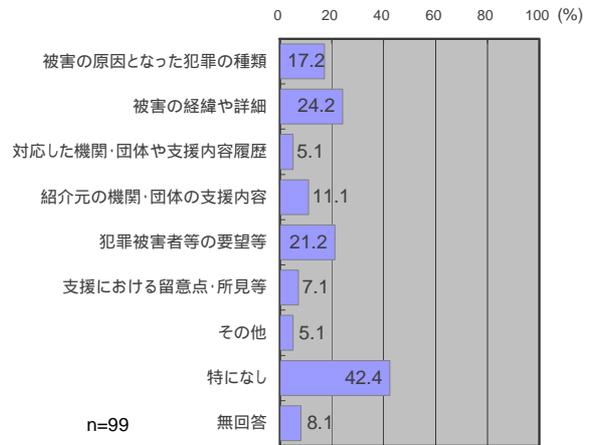
提供される情報に対する交通事故等相談機関への要望としては、「被害の経緯や詳細」(35.4%)「支援における留意点・所見等」(30.3%)などが高く3割を超えているが、「特になし」も高く32.3%となっている。

交通事故等相談機関という分野において連携している具体的な機関・団体は、「交通事故相談所」が56.6%と最も高くなっている。

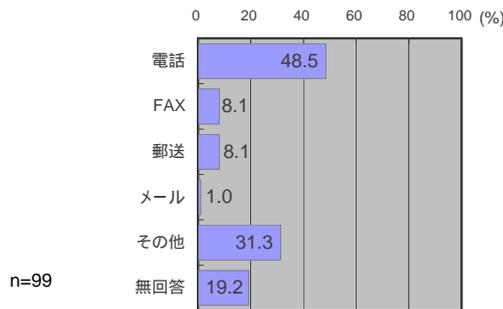
問7 [連携の頻度] それでは、問6でお答え頂いた紹介元の機関・団体の分野毎の昨年度の紹介件数はどの程度でしたでしょうか。(はひとつ)



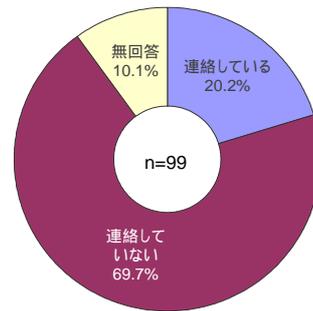
問8 [提供される情報] 紹介に際して、紹介元の機関・団体からは、どのような情報が提供されていますか。(はいくつでも)



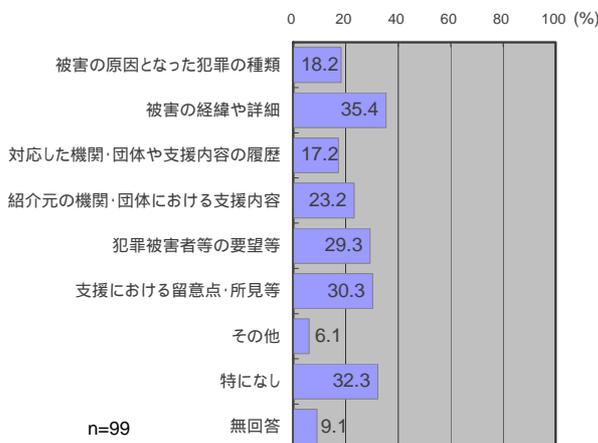
問9 [提供手段] 紹介元の機関・団体から提供される情報は、どのような手段で提供されていますか。(はいくつでも)



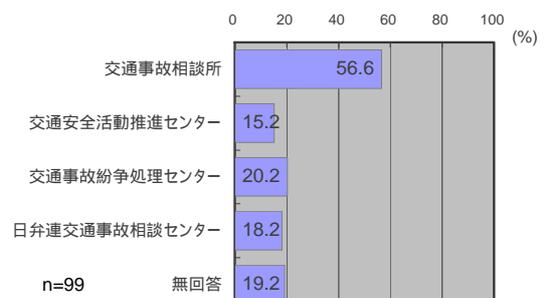
問10 [結果連絡の有無] 貴機関・団体では、紹介元の機関・団体に対して支援等の結果を連絡していますか。(はひとつ)



問11 [提供される情報の要望] 今後、紹介元の機関・団体からどのような情報を提供して欲しいと思いますか。(はいくつでも)

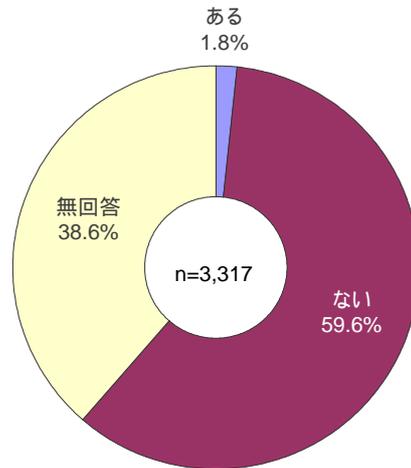


問12 [連携している機関・団体] 最後に、それぞれの分野において、特に紹介件数の多い(連携している)具体的な機関・団体を「本調査における関係機関・団体の分類」から番号をお選び下さい。(はいくつでも)



(12) 労働問題相談機関からの紹介

問6 貴機関・団体では、どのような分野の機関・団体から犯罪被害者等が紹介されて来ますか。(はいくつでも)



労働問題相談機関からの紹介が「ある」としたのは、全体の1.8%のわずか61機関・団体である。昨年度の紹介件数は、「10件未満」が75.4%と高く7割台半ばを占めている。

紹介に際して労働問題相談機関から提供される情報としては、「犯罪被害者等の要望等」(36.1%)、「被害の原因となった犯罪の種類」(34.4%)が高く3割台半ばとなっているが、一方で「特になし」も27.9%と高くなっている。

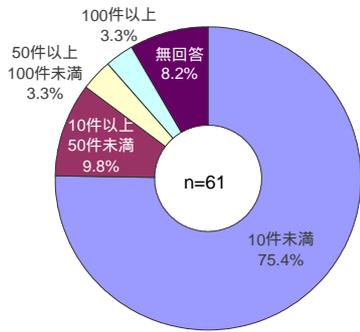
提供の手段としては、「電話」が65.6%と高くなっている。

紹介元である労働問題相談機関への支援等の結果連絡については、「連絡していない」が52.5%と高く過半数を占めている。

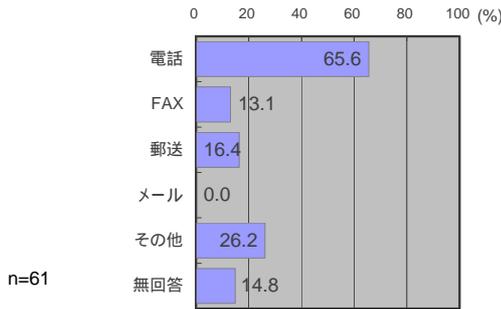
提供される情報に対する労働問題相談機関への要望としては、「支援における留意点・所見等」(36.1%)、「犯罪被害者等の要望等」(34.4%)などが高いが、「特になし」も31.1%と3割を超えている。

労働問題相談機関という分野において連携している具体的な機関・団体は、「公共職業安定所」が50.8%と最も高く半数を占めている。

問7 [連携の頻度] それでは、問6でお答え頂いた紹介元の機関・団体の分野毎の昨年度の紹介件数はどの程度でしたでしょうか。(はひとつ)



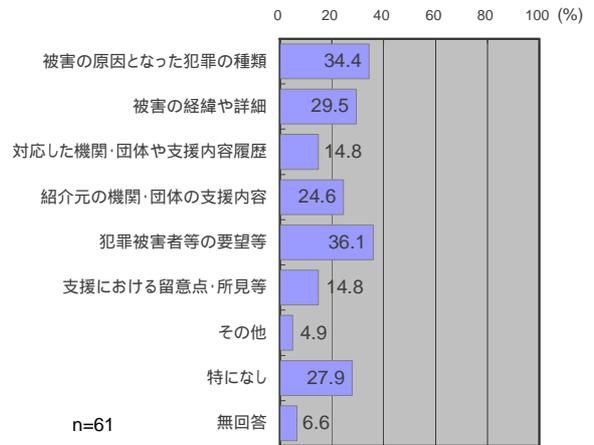
問9 [提供手段] 紹介元の機関・団体から提供される情報は、どのような手段で提供されていますか。(はいくつでも)



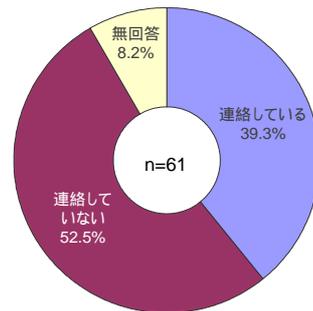
問11 [提供される情報の要望] 今後、紹介元の機関・団体からどのような情報を提供して欲しいと思いますか。(はいくつでも)



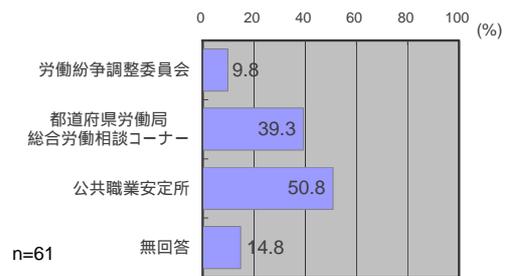
問8 [提供される情報] 紹介に際して、紹介元の機関・団体からは、どのような情報が提供されていますか。(はいくつでも)



問10 [結果連絡の有無] 貴機関・団体では、紹介元の機関・団体に対して支援等の結果を連絡していますか。(はひとつ)

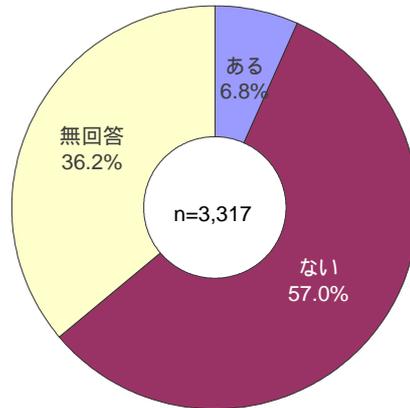


問12 [連携している機関・団体] 最後に、それぞれの分野において、特に紹介件数の多い(連携している)具体的な機関・団体を「本調査における関係機関・団体の分類」から番号をお選び下さい。(はいくつでも)



(13) 民間被害者団体からの紹介

問6 貴機関・団体では、どのような分野の機関・団体から犯罪被害者等が紹介されて来ますか。(はいくつでも)



民間被害者団体からの紹介が「ある」としたのは、全体の6.8%の225機関・団体である。

昨年度の紹介件数は、「10件未満」が74.3%と高く7割台半ばを占めている。

紹介に際して民間被害者団体から提供される情報としては、「被害の原因となった犯罪の種類」(63.6%)、「被害の経緯や詳細」(61.8%)、「犯罪被害者等の要望等」(56.9%)などが高くなっている。

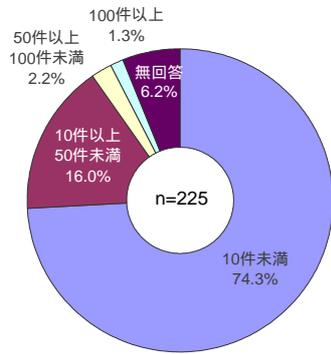
提供の手段としては、「電話」が80.4%と高く大半を占め、次いで「FAX」が21.8%となっている。

紹介元である民間被害者団体への支援等の結果連絡については、「連絡している」が62.2%と高く6割強を占めている。

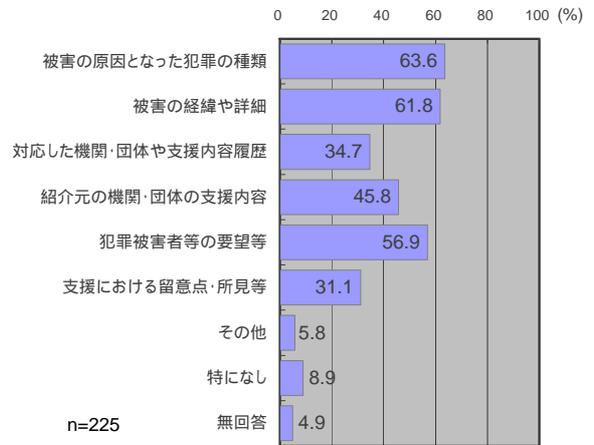
提供される情報に対する民間被害者団体への要望としては、「被害の経緯や詳細」(52.9%)、「犯罪被害者等の要望等」(48.9%)、「紹介元の機関・団体における支援内容」(46.2%)などが高くなっている。

民間被害者団体という分野において連携している具体的な機関・団体は、「民間被害者支援団体」が61.8%と最も高く6割強を占め、次いで「民間シェルター」が39.6%となっている。

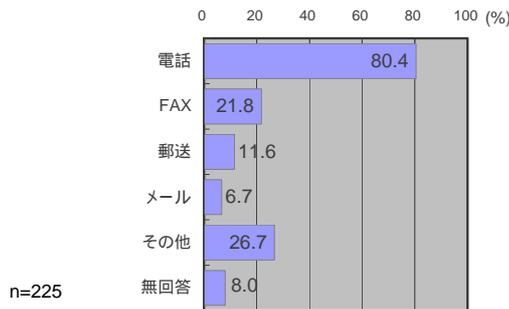
問7 [連携の頻度] それでは、問6でお答え頂いた紹介元の機関・団体の分野毎の昨年度の紹介件数はどの程度でしたでしょうか。(はひとつ)



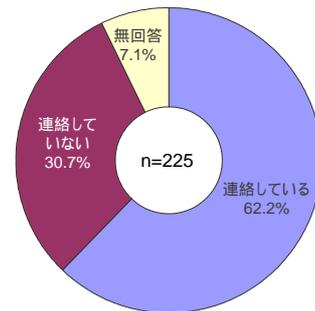
問8 [提供される情報] 紹介に際して、紹介元の機関・団体からは、どのような情報が提供されていますか。(はいくつでも)



問9 [提供手段] 紹介元の機関・団体から提供される情報は、どのような手段で提供されていますか。(はいくつでも)



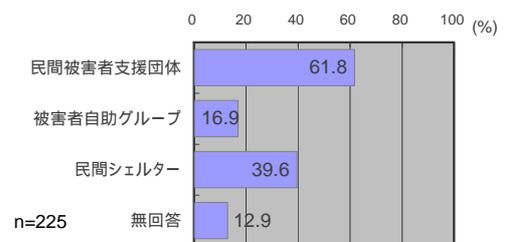
問10 [結果連絡の有無] 貴機関・団体では、紹介元の機関・団体に対して支援等の結果を連絡していますか。(はひとつ)



問11 [提供される情報の要望] 今後、紹介元の機関・団体からどのような情報を提供して欲しいと思いますか。(はいくつでも)

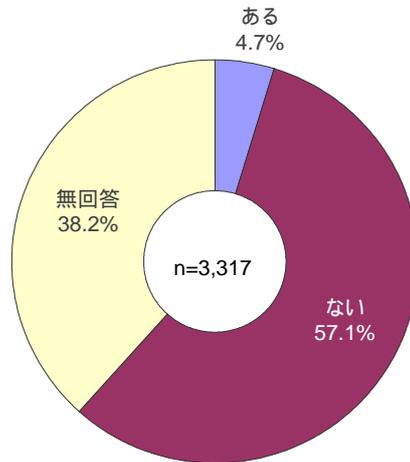


問12 [連携している機関・団体] 最後に、それぞれの分野において、特に紹介件数の多い(連携している)具体的な機関・団体を「本調査における関係機関・団体の分類」から番号をお選び下さい。(はいくつでも)



(14) その他の機関・団体からの紹介

問6 貴機関・団体では、どのような分野の機関・団体から犯罪被害者等が紹介されて来ますか。(はいくつでも)



その他の機関・団体からの紹介が「ある」としたのは、全体の4.7%の156機関・団体である。

昨年度の紹介件数は、「10件未満」が64.7%と高くなっている。

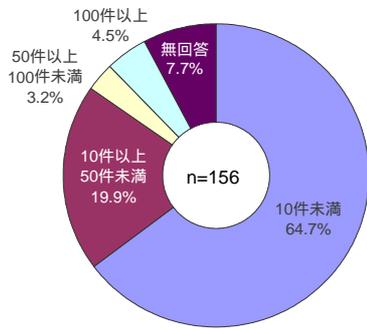
紹介に際してその他の機関・団体から提供される情報としては、「被害の経緯や詳細」が64.7%と最も高く、次いで「被害の原因となった犯罪の種類」が53.8%となっている。

提供の手段としては、「電話」が71.2%と高くなっている。

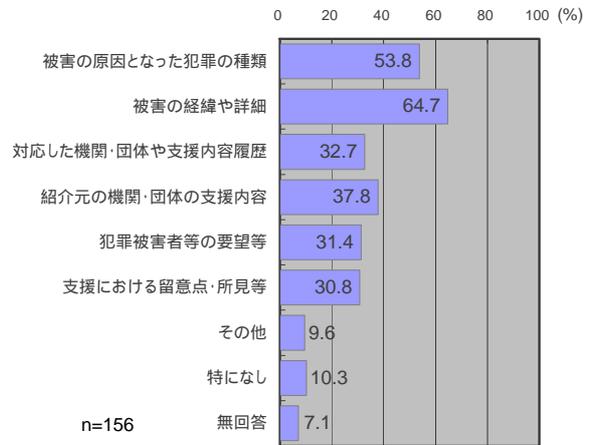
紹介元であるその他の機関・団体への支援等の結果連絡については、「連絡している」が62.8%と高く6割強を占めている。

提供される情報に対するその他の機関・団体への要望としては、「被害の経緯や詳細」が53.2%と最も過半数を占め、次いで「被害の原因となった犯罪の種類」(42.9%)、「支援における留意点・所見等」(42.3%)が4割強を占め高くなっている。

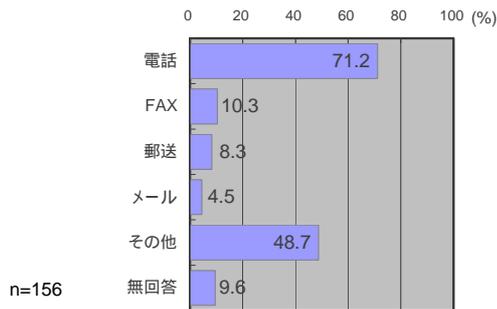
問7 [連携の頻度] それでは、問6でお答え頂いた紹介元の機関・団体の分野毎の昨年度の紹介件数はどの程度でしたでしょうか。(はひとつ)



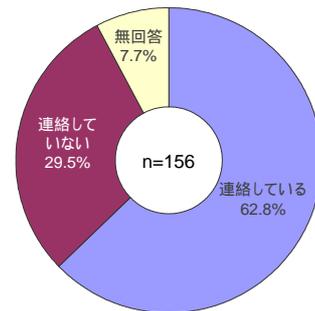
問8 [提供される情報] 紹介に際して、紹介元の機関・団体からは、どのような情報が提供されていますか。(はいくつでも)



問9 [提供手段] 紹介元の機関・団体から提供される情報は、どのような手段で提供されていますか。(はいくつでも)



問10 [結果連絡の有無] 貴機関・団体では、紹介元の機関・団体に対して支援等の結果を連絡していますか。(はひとつ)



問11 [提供される情報の要望] 今後、紹介元の機関・団体からどのような情報を提供して欲しいと思いますか。(はいくつでも)

